

白バラの祈り ゾフィー・ショル、最期の日々 (2005)

SOPHIE SCHOLL - DIE LETZTEN TAGE

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 戦争

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 121分

初公開日 2006/01/28

公開情報 キネティック

【キャッチコピー】

ヒトラー政権に立ち向かった二十一歳の女性ゾフィーの勇気に
世界中の観客がすすり泣いた感動の実話

【解説】

ヒトラー政権下で反ナチスを掲げ抵抗運動を行なった学生グループ“白バラ”の紅一点、ゾフィー・ショルの壮絶な最期を描いた真実の物語。ゾフィーが大学構内で逮捕され、わずか4日後に“大逆罪”によって処刑されるまでの詳細を、90年代に東ドイツで発見された尋問記録を軸に忠実に再現、新たなゾフィー像を浮かび上がらせるとともに、巨悪に敢然と立ち向かった一人の若き女性の勇気と悲愴な運命をスリリングに描き出す。ベルリン国際映画祭で監督賞（マルク・ローテムント）と女優賞（ユリア・イエンチ）を獲得。

1943年のドイツ・ミュンヘン。“打倒・ヒトラー”を訴え、ピラ配りなどのレジスタンス活動を繰り返す“白バラ”と呼ばれる地下組織が存在した。2月18日、メンバーの一人、ミュンヘン大学の女学生ゾフィー・ショルは、兄ハンスとともに危険な大学構内でのピラまきを敢行し、運悪くゲシュタポに逮捕されてしまう。すぐさま、ベテラン尋問官のモーアにより厳しい取り調べが開始される。ゾフィーは恐怖を押し殺しつつ、毅然とした態度で理路整然と自らの無実を訴え続けるのだったが…。

【クレジット】

監督	マルク・ローテムント	Marc Rothemund	
製作	クリストフ・ムーラー	Christoph Muller	
	スヴェン・ブーゲマイスター	Sven Burgemeister	
	フレート・ブライナーズドーファー	Fred Breinersdorfer	
	マルク・ローテムント	Marc Rothemund	
脚本	フレート・ブライナーズドーファー	Fred Breinersdorfer	
撮影	マルティン・ランガー	Martin Langer	
美術	ヤーナ・カレン	Jana Karen	
衣装	ナターシャ・クルティオス＝ノス	Natascha Curtius-Noss	
編集	ハンス・フンク	Hans Funck	
音楽	ラインホルト・ハイル	Reinhold Heil	
	ジョニー・クリメック	Johnny Klimek	
出演	ユリア・イエンチ	Julia Jentsch	ゾフィー・ショル
	アレクサンダー・ヘルト	Alexander Held	ロベルト・モーア尋問官
	ファビアン・ヒンリヒス	Fabian Hinrichs	ハンス・ショル
	ヨハンナ・ガストドロフ	Johanna Gastdorf	エルゼ・ゲーベル
	アンドレ・ヘンニック	Andre Hennicke	ローラント・フライスラー裁判官

フロリアン・シュテッター	Florian Stetter	クリストフ・プローブスト
ヨハネス・シューム	Johannes Suhm	アレクサンダー・シュモレル
マキシミリアン・ブリュックナー	Maximilian Bruckner	ヴィリ・グラーフ
リリー・ユング	Lilli Jung	ギゼラ・シャーテリング
ユーク・フーベ	Jorg Hube	ロベルト・シヨル
ペトラ・ケリング	Petra Kelling	マグダレーナ・シヨル
フランツ・シュターバー	Franz Staber	ヴェルナー・シヨル